

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年9月2日 (14:55~15:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 上村、坂口か、石村、甲斐、泉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	0人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当の職員やケアマネのみで情報収集する事は難しいため、他の職員と協力し得られた情報は共有する。</li> <li>新規の利用者に限らず、利用途中でもセンター方式C-1-2シート及び24時間シートを活用し支援に活かす。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護支援専門員や担当の職員を中心に情報収集を行った。必要な方にはシートを活用して支援に活かすことができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	8	1	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	10	0	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	8	0	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	7	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>介護支援専門員や担当から得た情報を共有し、必要な利用者にはシートを活用し支援できている。</li> <li>訪問などで個別に関わる時間を作り、早期に信頼関係が構築できるよう努めた、また利用者や家族とコミュニケーションを取るよう心がけ情報の共有を行った。</li> <li>得た情報を記録、共有し出来支援に活かすことができた。</li> <li>初期に関わった者の情報を朝礼やミーティングで確認し共有できている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>本人家族からの情報を十分にくみ取ることが出来ず支援に活かせない。</li> <li>利用前や担当者会議後ミーティングをする機会が無い。</li> <li>関わる者のコミュニケーション不足により信頼関係が築けていない。</li> <li>担当でない利用者については書面での情報収集となりスタッフ同士で話し合う機会が無かった。</li> <li>急な利用の時は、情報が不足する場合がある。</li> <li>積極的に発言することが少なく他の職員から情報を取ることが多い。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>シート等を活用し不足する部分は職員同士確認しておく、また必要時には積極的にミーティングを行い本人や利用者がまず何を必要としているかを知り信頼関係を構築する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年9月4日 (14:55~15:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 上村 星野 坂口な、原田 古閑 泉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	6人	1人	0人	11人

前回の改善計画

- 新規の利用者の情報は書面だけではなく、朝礼やミーティングでも伝え全職員に情報提供し、本人の望む生活が支援できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 前回に比べ情報伝達は充実したが、時間が確保できず書面のみの場合もあり不十分だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	9	1	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	9	0	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	10	1	0	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	5	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 朝礼やグループのカンファレンス等で情報を共有し支援につなげることが出来ている。
- 得られた情報を、朝礼やミーティングで発言したり助言をもらったりしている。
- 本人や家族との会話の中から目標をつかんでいる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ケアプランの目標と本人の意欲が伴わない時がありスタッフの自己満足になっていることがある。
- 担当の努力不足や関わり不足により目標を意識した支援が出来ていない。
- 必要性は感じているが、職員全体で話し合う機会が少ない。
- 本人と家族の目標に違いがあり支援に迷い戸惑うことがある。
- 認知症の進行により本人の思いを知ることが困難な時がある。
- 職員の能力の差により、アセスメントや記録が不十分また、目標達成後のワンステップアップ (次の目標設定) が出来ていない。
- 具体的な目標の設定が出来ておらず、達成感や満足を得ることが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 初期の目標は介護支援専門員が立てるが他の職員も関わりを持ち、それぞれ職員が意識しながら目標に沿った支援が出来る様にする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年9月5日 (13:45~14:20)

3. 日常生活の支援

メンバー 上村 川崎 星野 坂口な 古田 泉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	5人	0人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・以前の暮らしを把握できるよう生活環境を含め理解する為にアセスメントシートの見直し動線の確認等(自宅の平面図)も含め情報収集する。</li><li>・介護支援専門員の訪問等に積極的に同行し情報を取り支援につなげる。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用前に平面図や写真を確認できることで、各自訪問に行かなくても把握でき支援につなげることが出来た。</li><li>・一部の利用者には介護支援専門員と一緒に訪問することができて必要な情報が取れた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	5	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	8	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	9	1	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	6	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	8	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の表情や様子等により体調変化には日頃から注意し観察することで悪化せず過ごしていただけている、また必要時には医療機関につなげることが出来ている。</li><li>・認知症の進行により本人から確認できない時は、家族等から情報収集し記録に残し共有できるようにしている。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・認知症の進行により本人の今までの暮らしが把握できていない。</li><li>・安全を優先してしまい、本人の能力に合わせた支援が出来ず必要以上に介助してしまう。</li><li>・以前の暮らしについて、家族も把握できていないこともあり不十分である。</li><li>・介護支援専門員と日程が合わず同行できない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・業務の効率化を図り、利用者に積極的に関わる事が出来る様に調整し必要な時間を確保する。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 6 日 (13 : 55～14 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 上村 坂口か 古田 石村 古閑 泉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	6人	1人	11人

前回の改善計画	・利用開始後できれば早いうちに事業所の近所や民生委員等に挨拶に行き、協力体制を構築することで在宅生活を継続することが出来る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・独居で地域の協力が特に必要な方には実施できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	5	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	9	1	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	5	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	7	2	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・独居で住民の協力が必要な方には民生委員や社会資源の活用を積極的に行う事が出来た。 ・担当スタッフだけでなく他の職員も送迎や面会時にコミュニケーションを図り情報収集を行った。 ・生活スタイルを重視した支援が出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・独居で認知症の方は自宅での生活を十分に把握することが難しく連携が取れない。 ・地域資源の把握ができず活用できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・介護職員も積極的に地域住民との関わりを持ち、利用者が安心して住み慣れた地域で生活できるように支援する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年9月6日 (14:30~15:10)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 上村 坂口か 古田 石村 古閑 泉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	5人	0人	11人

前回の改善計画  
 ・利用前の生活状況や地域の支援状況を十分に把握できるよう早期に情報を得、必要な支援につなげる。

前回の改善計画に対する取組み結果  
 ・前年度と比べると生活状況について早期に情報を得ることが出来、良い支援につなげられている。  
 ・急な新規利用者については不十分な時があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	9	2	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	4	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	5	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	6	0	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ・本人や家族の希望に添えている。  
 ・日々の関わりから情報交換が出来ている。  
 ・本人の変化に気づきミーティング等で共有、家人とも情報交換を行い対応に努めることができた。  
 ・自宅で過ごされている時は、宅食の配達員や近所のスーパー等の社会資源を活用され在宅生活が継続できておられる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ・地域の社会資源を活用したいが、家族から断られるケースもあり地域資源を活かせない場合がある。  
 ・地域資源の把握が出来ておらず活用があまり出来ていない。  
 ・記録やスタッフ間の情報を十分に把握で出来ていない時があり、日々の変化を共有する事が十分でない。  
 ・地域の方との交流が少ない為、地域の支援状況の把握ができていない。  
 ・本人の希望を優先したいが、家族の意向を優先しなければならない時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
 ・利用者とコミュニケーションを取れる時間(個別に関わる時間)を確保する。  
 ・担当者でなくても得た情報は職員同士共有できるように記録に残す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年9月7日 (14:40~15:00)

6. 連携・協働

メンバー 川崎 坂口な 古田 石村 泉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	5人	2人	0人	11人

前回の改善計画  
・事業所に来所される方が少なく、地域との交流の機会が少ないので花見等の時期の良い時に住民向けにイベントを計画し交流の機会をつくる。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・今年度は地域への声掛け（花見、フキ採りや調理等）を行い、交流の機会を持つことが出来た。  
・地域の祭り等にも参加が出来、地域住民の方との交流が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	4	5	1	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1	4	5	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	3	4	2	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	6	4	1	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・ボランティアや近所の保育園からの訪問があり地域住民との交流が出来ている。  
・近所の方を招き花見等で交流の機会を持つことが出来た。  
・地域のイベントや会議へ積極的に参加することが出来た。  
・前登録者からの相談等も受けている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・ゆっくりと出来るスペースやいつでも来所できる場所が無い為、登録者以外の高齢者や子供達が事業所を訪れることは少ない。  
・地域への働きかけが不十分で、訪問してくれる住民の方が限られている。  
・日常の業務が中心で他のサービス機関との会議等には参加が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
・地域との交流の機会を増やす為、今後も家族や地域への働きかけを継続していく。  
地域であるイベントを確認し、年間行事に取り込み住民との交流が出来るようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年9月7日 (15:00~15:30)

7. 運営

メンバー 川崎 坂口な 古田 石村 泉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	4人	3人	2人	11人

前回の改善計画  
・サロン等の経験ある職員と一緒に関わる事で、積極的に地域の方と協働した取り組みが行える様にする。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・自信が無く消極的な職員も2人で担当することで、協力しながら実施することが出来た。  
・地域住民との交流の場になっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	6	4	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9	1	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	4	0	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	3	5	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・校区社協やささえりあと協力し地域住民を支えることができている。  
・地域住民からの相談は、必要な所へつなげることが出来ている。  
・運営推進会議で地域の行事や意見を頂くことができおり、住民の課題に対しても一緒に考える機会がもてている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・人員不足により植木町全域への支援が出来ていない。  
・地域との関わりが少ない為、意見を聞く機会がない。  
・利用者の安全を優先し地域住民を受け入れることが出来ていない。  
・地域への働きかけが難しく積極的に動けていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
・有事の際地域の住民に必要とされる事業所として、要介護状態の住民の受け入れが出来るように体制を整える。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年9月8日 (14:10~14:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 上村 川崎 坂口な 原田 古閑 泉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	4人	2人	0人	11人

前回の改善計画	・参加したい研修等があれば積極的に申し出る。また、参加できるように勤務調整し資格取得やスキルアップができるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・積極的に参加でき、スキルアップが出来ている。 ・リスク委員を中心にリスクマネジメントに取り組み、事故防止に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	4	2	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	4	3	0	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	1	9	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	7	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・勤務以外の時は、研修やセミナー等に参加しスキルアップに努めている。 ・アクシデントやインシデントレポートを作成しカンファレンスを開き事故防止に努めている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・業務等もあり積極的には、地域連絡会に参加できていない。 ・研修案内があっても勤務や研修内容が希望と合わない事があり参加できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・研修会に参加できるように勤務調整を行い、積極的にスキルアップや資格取得が出来る様にする。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年9月8日 (14:30~14:50)

9. 人権・プライバシー

メンバー 上村 川崎 坂口な 原田 古閑 泉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	3人	3人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度の知識を深め、必要な方おられたらスムーズに手続きが出来るようにする。</li> <li>・スピーチロックに気づいたら、お互いに注意し改善できるようにする。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーチロックと接遇の違いについてよく理解できてなかった。</li> <li>・スピーチロックを気付いても注意できなかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	6	0	0	11
②	虐待は行われていない	11	0	0	0	11
③	プライバシーが守られている	7	3	1	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	2	1	8	11
⑤	適正な個人情報の管理ができています	9	2	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束0対策委員会を中心に、全職員が身体拘束の弊害について理解し意識を持ち仕事に取り組んでいる。</li> <li>・ボランティアや地域住民から個人情報を聞かれ困ることがあるが、個人情報の守秘義務について説明を行い個人情報の保護に努めた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の利用者の対応中、直ぐの対応が出来ない時等について「ちょっと待って下さい。」と言っている時がある。</li> <li>・スピーチロック (ちょっと待って下さい) に気付いても注意できない。</li> <li>・成年後見制度の対象者がいない為活用していない。</li> <li>・安全を重視するばかりに、プライバシーを守ることが出来ない時がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーチロックに気づいたらお互いに注意できる職員関係を築き改善を図る。</li> </ul>	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 郁栄会	代表者	伊東山 洋一	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人との連携により医療面も安心して過ごすことができ、理学療法士等の協力で身体機能の維持が出来ている。</li> <li>・積極的に地域の行事やサロン等に参加、“ささえりあ”や校区社協等と協力し今まで築いてきた地域との関係を継続しながら利用者だけでなく地域住民も安心して暮らしていけるよう支援している。</li> </ul>
事業所名	シニアクラブ菱形	管理者	泉田 美津子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	3人	1人	1人	1人	人	2人	人	8人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験の少ない職員も地域行事にも一緒に関わることが出来るように、フォロー体制を整える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は勤務調整が難しく、経験の少ない職員に対するフォロー体制を整える事が厳しかった為、一人で担当できる職員に関わってもらうことが多かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員での自己評価を行いミーティングで意見交換や評価が出来て良かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者や家族、地域住民と積極的に関わり、何を必要とされているのかを把握。信頼関係を構築し情報を共有し支援していく。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所入り口までの案内板の増設を行い、住民の皆さんがスムーズに利用できるように改善を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内板を増やし迷われる人も少なくなり利用しやすくなった。住民の皆さんが気軽に来所出来るように行事等の見直しを行い参加頂けた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色々な工夫により利用しやすくなったが、もう少し目立たせるともっと解りやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>皆様が居心地良く過ごせるように環境を整え、気兼ねなく来所出来るような工夫を継続し行う。また地域の皆様がもっと利用しやすいように、看板に矢印等の工夫を行う。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在参加できている行事には積極的に参加し交流を図り事業所を知ってもらえる機会を持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は地域行事の情報が多く得られ、積極的に地域の行事に参加できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事に参加する事が多くなり、地域の方に事業所を知って頂ける機会が増えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的にサロンやイベントには関わり、地域住民との交流や地域貢献が出来るよう努める。</li> </ul>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後もサロン等に参加の際は、地域の困っている方の情報収集に努め、“ささえりあ”等と連携を図り支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度もサロン等に積極的に関わる事が出来た。健康についての相談等はあったがささえりあ等に情報提供の必要までは無かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは利用者が希望される地域の行事には積極的に参加できるようにする。</li> <li>・サロン等で心配な方の情報はささえりあ等につなげる事が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も地域行事等の情報を把握し、利用者が行事に参加できるよう。またサロンや送迎時の近隣の変化や気づきをささえりあ等につなげる。</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度はメンバーの変更もあり役員の皆さんにご協力いただけるようまた事業所も地域の取り組みと一緒に出来るように努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メンバーの変更はあったが、支障なく協力を得ながら利用者の生活を支えることができ、困難事例にも良きアドバイスを頂けた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆様の協力が得られ、利用者も安心して生活が出来ておられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当事業所の利用者だけではなく、地域の心配な方への関わりが持てるよう関係者との情報交換及び共有を図る。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の防災訓練に参加する。また、事業所の消防訓練に地域の方も協力いただけるように働きかける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大和であった防災訓練に参加させて頂き貴重な体験が出来た。今後有事の際に活かしていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後は地域の訓練に利用者と一緒に参加できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域で実施される防災訓練に継続して参加、事業所も地域の必要とされていることに応えられるよう備える。</li> </ul>

